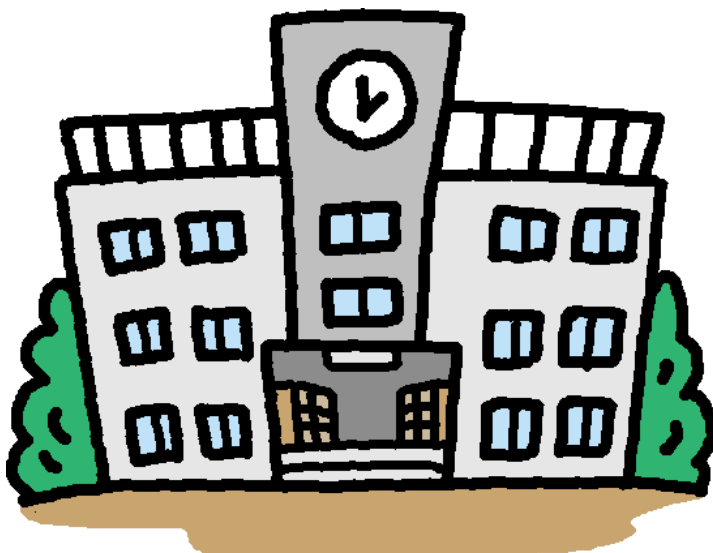


## 会長 ご挨拶



PTA 会長  
上島 寛

今年度のPTA会長を務めさせていただくことになりました、上島寛と申します。まだまだ至らない点多いかと思いますが、佐伯校長先生をはじめとする、教職員の皆様また、4名の副会長をはじめとするPTA役員の皆様さらには保護者の皆様に支えて頂きながら、子どもたちのために取り組んでいきたいと思ひます。私が会長のお話をいただいた際、PTA活動とは？と思ひを巡らせました。同苦する（苦を同じくする）という言葉があてはまると思ひます。私達のこどもは健常者より解決しなければならない壁が多く存在します。保護者の皆様に問題を共有し、壁を乗り越え、もしくは壁を打ち破り、少しでも子どもたちを取り巻く環境を良くしていきたいと思ひています。皆様にはご苦勞をお掛けしますが、共にPTA活動を盛り上げて参りましょう！





## 地域交流委員会

知的・肢体部門高等部1～3年保護者

地域交流委員会の、今年度の活動として、図書整理、センターの夏祭りのお手伝い（ボウリング、くじ引き）文化祭のお手伝い（マミーズバザー、ゲームコーナー、産業技術コース、PTA模擬店）を予定しています。

高等部の保護者の皆様にご協力していただき、楽しく活動できるよう努めたいと思います。  
1年間よろしくお願い申し上げます。

## 進路委員会

PTA会員より互選

今年度の進路委員の活動は施設見学、勉強会、座談会を予定しています。  
座談会は5月27日に実施し参加者先生方委員全てから喜びの声を聞く事が出来ました。今年の施設見学は施設の創設者の生の声を聞こうをテーマに、事業所側の思い保護者の心がまえ利用者の現状などの話を聞けたらと思っています。勉強会のテーマは、年金についてです。情報は人から入って来ます。人からの話が聞ける進路委員の活動を利用してもらえたら嬉しいです。

# 研修報告

## 中部地区肢体不自由特別支援学校 PTA連絡協議会

平成28年5月26日(木)～27日(金)

静岡県浜松市で開催された中肢Pの総会及び情報交換会に参加させていただきました。熊本震災を受けて、各PTAの防災対策について多くの意見交流が行われました。多くの学校で、1～3日分の食料、水等の備蓄を全体でまたは、個人の持ち出し袋として用意をおこなっていることが発表されました。しかし保存したものの消費期限の問題、いざ震災がおこってそれで十分なのかとの不安の声もありました。なかでも投薬を必要とする薬の備蓄に関して、薬事法等に絡むなど不安要素が多いと発表されました。また、緊急時における子どもの引き渡し訓練、避難所を想定したサバイバルキャンプといった取り組みの発表もありました。緊急時の備えは、どこまでいっても完全ということはありませんが、他校の取り組みの情報をいかしていきたいと思えます。

上島 寛

## 北陸地区特別支援学校 知的障害教育校PTA連合会

平成28年6月15日(水)

石川地場産業振興センターで総会と講演が行われました。

講演会講師は金城大学 社会福祉学部 浅井啓介氏。テーマは『将来の自立に向けた保護者の関わり』～キャリア教育からキャリア共育へ～でした。

学校と家庭の役割の違いはあるけれど子供達が『生きる力』を身に付けていくには支援者である学校と保護者の共育が大切とお話でした。子供との関わり、学校との関わりを自己診断として振り返ることができました。

我が子の一番身近な支援者であり、また親として関わり方の質を再確認できた良い機会でした。

糺 真紀

## 石川県特別支援学校知的障害教育校 PTA連合会

平成28年6月1日(水)

錦城特別支援学校にて総会と研究協議会行われました。本校からは4名の参加でした。

研究協議会では、各校のPTA活動の報告がありました。学校の垣根を越えて頻りに情報交換している方や、懇親会を開いて親睦を深めている方もいっしょに、「人と人のネットワークの構築」「横のつながり」を大切にされている事はとても素敵な事だと思いました。

私も本校PTA活動に参加するにあたり、ここで知り得た人脈を大切に、折角するのなら、自分達も楽しみながら取り組んで行きたい、という思いを新たにしました。

また、お迎えから案内・そしてお茶出しをして下さった子ども達。他にも、廊下ですれ違う時に「おはようございます。」「ご苦労様です」と元気に笑顔で挨拶する子ども達「輝け錦城スマイル」のスローガンのもと、毎日の生活がとても充実している様子が感じ取れ、晴れやかな気持ちで学校を後にしました。

中村 宇紀子

## 石川県特別支援学校 PTA連絡協議会

平成28年6月8日(水)

石川県立ろう学校で、総会と研修会が行われました。研修会では、石川県立ろう学校の学校概要の説明と学校見学、各校PTA活動の紹介。情報交換、東洋大学名誉教授の宮崎英恵氏による講演（特別支援学校でのキャリア教育を考える）が行われました。講演では、子どもの可能性を信じて、子どもの出来る事を認めて役割を与える事の大切さを学びました。ろう学校の子供達のキラキラした目が印象的でした。

前河 政秀

## 編集後記

今回、編集のお仕事をさせていただき、「ファイト ファイト ファイト」って、やりぬきました。

中野 益代